

3次元空間解析クラウドシステム「KKC-3D」の運用を開始**～i-Constructionの取り組みを先導～**

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生)傘下の国際航業株式会社(代表取締役社長:土方 聡、以下「国際航業」)は、ドローン(無人航空機、UAV:Unmanned Aerial Vehicle)等で撮影した画像から3次元測量データが作成できる「3次元空間解析クラウドシステム」の運用を8月19日より開始します。

これまで3次元測量データの作成には高度な専門知識を要すること、解析ソフトが高価であることが課題でしたが、本システムではドローンから撮影した画像をクラウド上にアップロードすると、簡単かつ短時間で3次元測量データを受け取ることができます。各分野で定められている基準類に適合したデータが得られ、国が進める「i-Construction」への対応が可能です。

■3次元空間解析クラウドシステム「KKC-3D」の概要

【特 徴】 専門知識や初期投資(専用ソフト・処理PC)が不要、インターネットにつながる環境があれば利用可能、短時間(約3分の2:当社調べ)で3次元測量データを作成

【利用条件】 国際航業の「ドローン(UAV)運航・3次元計測スクール」を修了していること

【利用金額】

1ユーザーごとの会費 5,000円/月(最低利用期間は6ヶ月以上)

- ・お客様がご利用になるデータを1ヶ月間保管するためのストレージ費用を含みます。
- ・ヘルプデスクの利用が可能です。

データ変換ごとの利用料 150,000円/回

- ・i-Construction対応を含むプランで、1ha程度の目安です。
- ・処理範囲が広い場合は、別途費用を頂きます。

高い位置精度を持った3次元測量データの作成には航空写真測量の知識が必要です。国際航業は創業より培ったノウハウを活用し、3次元測量データ作成の基礎知識を教習する「ドローン(UAV)運航・3次元計測スクール」を2016年5月30日に開講し、修了生は今年度中に200名を超える見込みです。

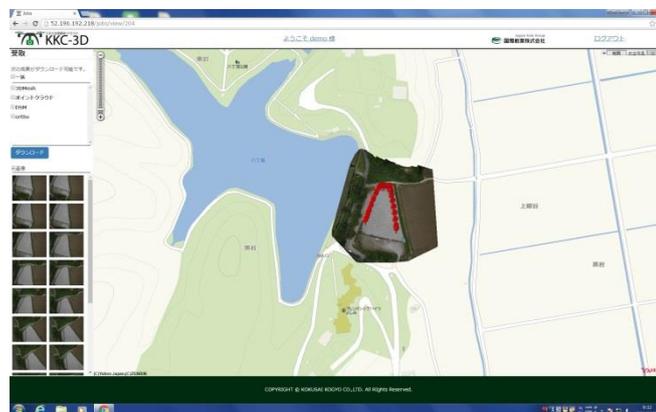
本システムの運用によりスクール修了生の技術力および生産性の向上を後押しし、測量に関わる事業者の活躍の場をさらに広げることに寄与してまいります。

国際航業は、ドローンを利用した3次元測量の利便性を高めることで、国土交通省が提唱する「i-Construction」を先導し、地域とともに安心・安全な社会インフラづくりに貢献してまいります。



「KKC-3D」のサービスイメージ

No.	機名	開始	終了	ステータス
204	test001	2016/07/11 18:45:04	2016/07/11 18:54:13	成功
205	test002	2016/07/11 18:38:13	2016/07/11 18:32:28	失敗
204	test003	2016/07/11 13:13:33	2016/07/11 13:22:50	成功
202	test004	2016/07/11 10:34:20	2016/07/11 10:35:36	成功
191	test005	2016/07/07 17:16:27	2016/07/07 17:20:56	成功
190	test006	2016/07/07 17:11:34	2016/07/07 17:13:53	成功
189	test007	2016/07/07 09:38:53	2016/07/07 10:44:33	成功
186	test008	2016/07/07 08:17:51	2016/07/07 08:17:20	失敗
184	test009	2016/07/06 18:01:37	2016/07/06 18:11:36	成功
183	test010	2016/07/06 18:40:34	2016/07/06 18:42:43	成功
182	test011	2016/07/06 18:28:34	2016/07/06 18:30:51	成功
180	test012	2016/07/06 16:17:45	2016/07/06 16:30:40	成功
179	test013	2016/07/06 13:37:16	2016/07/06 14:12:45	成功
175	test014	2016/07/06 12:12:43	2016/07/06 12:34:26	成功
170	test015	2016/07/06 09:40:52	2016/07/06 09:37:29	失敗
169	test016	2016/07/05 23:03:07	2016/07/05 23:41:42	成功



「KKC-3D」のサイトイメージ

【日本アジアグループ株式会社について】 <http://www.japanasiagroup.jp/>

日本アジアグループ株式会社は、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

「空間情報コンサルティング事業」では、生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての地理空間情報の整備・構築、利活用を提供しています。「グリーンエネルギー事業」では、再生可能エネルギー発電施設開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行っているほか、建築物の創・省・蓄エネルギーソリューションサービスをワンストップで提供し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現するサービスを提供しています。これら2つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

【名 称】 日本アジアグループ株式会社(持株会社)

【上 場 市 場】 東京証券取引所市場第一部(コード:3751)

【本社所在地】 〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目1番1号(国際ビル)

【資 本 金】 39億95百万円(2016年3月末現在)

【従 業 員 数】 3,107人(連結)(2016年3月末現在)

【子 会 社 数】 72社(2016年3月末現在)

【国際航業株式会社について】 <http://www.kkc.co.jp/>

国際航業株式会社は、地理空間情報技術のリーディングカンパニーとして、最先端の計測技術と幅広いコンサルティング技術により公共サービスの向上に貢献してまいりました。長年にわたり国内外で培った安心・安全な地域づくり、低炭素社会づくりのノウハウと、地理空間情報の高度な分析を可能とするGIS(地理情報システム)を活用し、「グリーンエネルギー」、「防災・環境保全」、「社会インフラ」の視点から、行政政策の立案や社会インフラの整備・運用の総合コンサルティングを実施し、新しい時代が求める「グリーン・コミュニティ」の創造を提案してまいります。

【名 称】 国際航業株式会社

【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地

【資 本 金】 167億29百万円(2016年3月末現在)

【業 務 内 容】 空間情報コンサルティング(空間情報技術サービス、建設コンサルタントサービス)、RE(Renewable Energy)関連事業、防災関連事業、環境保全事業、社会インフラ事業、マーケティングおよび位置情報サービス、その他

【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 : 井口

TEL: 03-4476-8007 e-mail: press@japanasiagroup.jp URL: <http://www.japanasiagroup.jp/>